

春のイベント



3月20日から4月にかけて開催されるイベントを紹介します。

■記号の説明 ①対象者 ②内容 ③日時 ④時間 ⑤参加費*と。入館・入園料などは中学生以下は無料。土曜日は高校生*の人も無料(祝日、春休み期間中は除く) ⑥駐車料金 ⑦申し込み方法 ⑧問い合わせ先 ⑨休館日。4月30日までの土・日曜日、祝・休日以外が休業の場合に掲載
■「高校生*」は、高校在学中か中学卒業後19歳未満(昨年3月までに18歳になった人を除く)の人。「シニア」は65歳以上 ※年齢の証明が必要
■料金記載のないものは無料
■**いきいき**は高齢者いきいき活動ポイント対象事業

今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、本紙掲載の催しなどが中止となる可能性があります。詳しい開催状況は、各催しなどの主催者にお問い合わせください。

また、咳や発熱などの症状がある人や、健康や体調に不安のある人は参加をお控えください。

春のシャクナゲふれあい祭り

花みどり公園 (安佐北区安佐町久地 2411-1) 4/10(土)~30(金)

催し名	日時	料金
①春のコケ玉づくり	4/10(土)、11(日)、17(土)、24(土)の13:00~15:00	各日円500
②春のガーデニング	4/18(日)13:00~15:00	1,500
③春の庭木管理	4/25(日)13:00~15:00	-
④シャクナゲ栽培の基礎	4/29(祝)10:00~12:00	-
⑤園内めぐり	期間中の土・日曜日、祝日。11:00~12:00	-

①電話で同園へ。空きがあれば当日も可。②~④往復はがき(1人1枚)に、催し名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入し、4月②5日(月)、③12日(月)、④14日(水)(いずれも必着)までに、同園(〒731-3362 住所上記)へ。空きがあれば当日も可。⑤当日会場。①⑤先着各日15人、②~④抽選各15人



⑧同園(☎837-1247、☎837-2938) ⑨火曜日(4月13日、20日、27日は開園)

ひろしま遊学の森(森林公園)のイベント(東区福田町藤ヶ丸10173)

こんちゅう館 入館料大人510円、高校生*・シニア170円 普通車450円

●森林公園の催し

①ブーメランを作って遊ぼう

④4月11日(日)午前10時~正午、午後1時~3時 ⑧紙でブーメランを作って遊ぶ

②クワの集い

④4月24日(土)午前10時~正午、午後1時~3時

⑧バイキングが始めた、角材と丸棒を使ったスウェーデン生まれのスポーツを楽しむ

③二胡コンサート

④4月25日(日)午前11時~正午

【①②の⑧】当日会場。先着各回100人

●こんちゅう館の催し

①企画展示「オモシロ幼虫大集合！」

④4月24日(土)~5月23日(日)午前9時~午後4時半

②虫講座「幼虫いろいろ」

④4月25日(日)午後1時半~2時半

⑧昆虫のいろいろな幼虫を紹介、生態や特徴について解説

④Eメールで、4月15日(木)までに同館へ。詳しくは、同館HPで。抽選25人

⑧森林公園(☎899-8241、☎899-8491)、こんちゅう館(☎899-8964、☎899-8233)

⑨水曜日(森林公園は4月7日、14日は開園)



二胡コンサート

企画展「体を守る小さな戦士 免疫力のレベルを上げよ！」

健康科学館 (中区千田町三丁目 8-6) ~7/11(日)

体を守る免疫システムでは、体の中の「小さな戦士」免疫細胞が大切な役割を果たしています。免疫とは何か？ その仕組みや免疫細胞の働き・免疫機能を高める方法などを知り、病気に負けない強い体づくりを目指しましょう。 ④午前9時半~午後4時(入館は午後

3時まで) ⑤観覧料大人370円、高校生*・シニア180円

⑧同館(☎246-9100、☎246-9109)

⑨月曜日、3月23日、4月27日



【応募方法】はがきかファクスに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、クイズの答え(空欄5文字)、四季号への感想、良かったページを必ず記入の上、4月19日(月)(必着)までに、市役所広報課(〒730-8586 住所不要)へ。ファクス(504-2067)または、市ホームページ「広報紙「ひろしま市民と市政」からも応募可(応募は1人1通) ※当選者(市内在住)の発表は発送をもって代えさせていただきます(5月上旬発送予定)。個人情報商品の発送と読者層の調査に利用します

プレゼントクイズ

正解者の中から抽選で10人に、図書カード(500円分)をプレゼントします

Q 市が、地域のにぎわいづくりや下水道のイメージアップのため、その表面をデザイン化して設置しているのは?

デザイン○○○○○ふた

市長コラム

忙中有閑

新たな年度のスタートに向けて

緑が芽吹き、日に日に暖かくなってきました。厳しい冬を乗り越えて、春の訪れとともにつぼみを膨らませる草木のたくましさ、勇気づけられる人も多いのではないのでしょうか。

昨年末から年始にかけて、新型コロナウイルスの感染者が急増したため、県の感染拡大防止集中対策に沿って、他の都道府県との不要不急の往来の抑制や飲食店の営業時間の短縮などを市民の皆さんに要請するとともに、平和記念資料館をはじめとする市所管施設の休館や主催イベントなどの中止・延期を行いました。

その間、差し迫った状況の中で奮闘してくださった医療現場や検査機関、相談窓口などの関係者の方々をはじめ、感染対策の重要性を理解し、一緒になって取り組んでいただいた事業者の方々、そして、市民の皆さんに対し、心から感謝を申し上げます。おかげさまで、直近(3月12日現在)の新規感染者数は県の警戒基準値を継続して下回るようになっています。

コロナ禍が長期にわたる中で、感染拡大防止と社会経済活動の両立なくして問題解決はありえないということが、ますます明らかになってきています。今回、急速な感染拡大に歯止めをかけることができたのは、広島から平和を訴える上で提唱してきた、同じ問題意識をもって方向性を共有して取り組んでいこうという「連帯」が、市民の皆さんによって実践されたものと受け止めています。コロナ禍を乗り越えていく過程で、こうした広島の「連帯」がより一層根付いていけば、必ずや、市が目指す地域共生社会の基盤を強くすることになると考えています。

あと数日で新年度が始まります。市としては、時短要請にご協力いただいた飲食店などへの協力金や支援金、保

育園や学校などの感染症対策費、市民の皆さんへのワクチン接種を行うための費用などを予算措置し、新型コロナウイルス対策の充実強化に取り組んでいきます。さらに、ワクチン接種に向けた専門チームを立ち上げ、接種会場の確保や接種券の発送準備など、市民の皆さんが円滑に接種を受けられるよう、準備を進めています。

また、こうした取り組みが広島の明るい未来を共有した市民一丸のものとなるよう、広島のみちづくりビジョンを明らかにしています。例えば平和に関しては、延期されていたNPT(核兵器不拡散条約)再検討会議や今年1月に発効した核兵器禁止条約の第1回締約国会議などの機会を生かして、ヒロシマの心を世界に向けて発信します。まちのにぎわいに関しては、サッカースタジアム建設を2024年の開業に向けて、本格的に始動します。昨年は中止となったフラワーフェスティバルですが、今年はパレードやステージなどは見送り、感染防止対策を十分に行った上で開催することになりました。

未だ予断を許さない状況ではありますが、「ピンチをチャンスに変える」という発想に立って、新型コロナウイルスを抑え込むとともに、市民の皆さんと夢や希望のあふれる広島のまちづくりビジョンを共有した上で、「新しい生活様式」が皆さんの日常生活に定着するよう、全力を挙げて取り組んでいきたいと考えています。



松井 一實

広島市長

市長コラム 忙中有閑 第32回

ヒロシマ アート プロジェクト80 アーサー・ビナードが語る紙芝居 「ちっちゃい こえ」とヒロシマのこころコンサート

東区民文化センター(東区東蟹屋町10-31) 3/27(土)

広島と縁がある作曲家らによる、ヒロシマを次代へ継承するための曲の演奏や、ヒロシマを語る作家アーサー・ビナード氏による生演奏をバックにした自らの作品の朗読。

④午後2時半~5時

⑤前売り2,000(当日2,500)円。チケットは、各区民文化センター(安佐北区を除く)、市内プレイガイドなどで

⑧同センター(☎264-5551、☎264-5774)

⑨月曜日



アーサー・ビナード氏

広報紙「ひろしま市民と市政」の通常号は毎月1日・15日発行です

広報紙は新聞に折り込んで各世帯にお届けしています。新聞未購読世帯は郵送しており、点字版、声の広報(デジCD版)も制作しています。送付を希望する人は、広報課までご連絡を。スマートフォンからアプリ「マチイロ」「ちいき本棚」でもご覧になれます。